

笑う。

だから課題に取り組んだ。怪我をしないような体づくりやケアの準備に時間を割き、満を持して臨んだ3月のタイトルマッチ。これまで何度も壁にはじき返された王座だったが、ようやく取りたかったベルトを腰に巻くことができた。

追求していきたいのは、自分のプロレスでいかに観客を魅了するか。マイクパフォーマンスで相手選

手との掛け合いを行い、観客を盛り上げていくレスラーも増えているが、「そのスタイルではない」と自認している。リングの上で自らの技で満額回答していく。それは、試合中に痛んだとしても、飄々と技を受けては返していく、プロレスの流れを大事に試合を進めていくことだ。かつて吉岡選手が見たトリプルHの試合スタイルとも重なる。

他のレスラーに服薬指導 薬剤師不要論には“怒り”

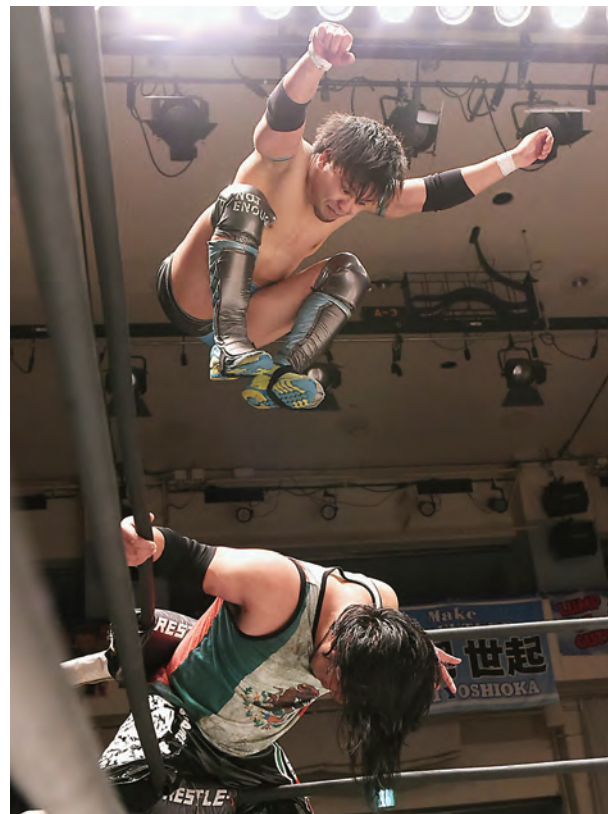
怪我で入院したときには、看護婦や医師、薬剤師から“薬剤師レスラー”という肩書きをびっくりされる吉岡選手。他のレスラーからも一目置かれており、例えば痛み止めの薬を服用する際によく吉岡選手に相談するのだという。「抗生物質との飲み合わせが悪い薬もあり、自分が注意しなければみんなすぐに飲んでしまうのでそこはアドバイスしています」と自らレスラー相手に服薬指導を実践している。「武藤敬司選手からは膝を怪我したときに、『膝にステロイド注射、何本打てばいいんだ?』って聞かれましたが、それは答えられませんでした」と意外なエピソードも明かしてくれた。

“薬剤師不要論”という議論について話を振ると、急に闘うレスラーの顔になった。「医療を何も知らない側が医療側を叩くのはおかしい。薬のチェック、

相互作用を調べる薬剤師の役割は大きく、ネガティブなところだけを指摘しているのはおかしいし、カチンときますね」。薬学時代の友人が薬剤師として働いている。だからこそ、無責任な発言が許せないのだ。

今後の目標は「いろんなベルトを持ちたいし、プロレスをもっと盛り上げたい。プロレスを知らない人たちにも自分の試合を見て欲しい」。薬学生の女子には、「最近、プロレスが好きな“プ女子”が増えています。プロレスラーはイケメンも多く、鍛え抜かれた肉体美を見て欲しい。特にレッスル・ワンはバラエティに富んでいて初めて観に来る人たちもハマります」とアピールする。

これから薬剤師国試というリングに上がる薬学生にとっては、来年春のゴングを控え、これからが勝



華やかな空中技を披露

負だ。吉岡選手は、「緊張しないこと。駄目だったら来年受験すればいいやという気持ちでいい。自分が受験したときも頭がいい人が高熱の中で国家試験に挑戦して苦しみながらやっていたのを見て可哀想だと思いました。自分の力を発揮できないので、ラクな気持ちで決戦に臨んで欲しい。自分も一発勝負だけどそういう気持ちで闘いたい」。自分らしく闘えと、エールを送った。

みなさん、こんにちは。今回は真のアウトカム、代用のアウトカムという概念をご紹介します。代用のアウトカムの改善が必ずしも真のアウトカムの改善するわけではないと述べました。今回はその実例をご紹介します。

抗不整脈薬は作用機序の違いはあっても、基本的には不整脈を抑制する薬です。しかしながら、不整脈の抑制というのはあくまでも代用のアウトカムであって、真のアウトカムとして考えるべきは、不整脈による死亡を先送りできるかどうかです。

1991年、世界的に有名な医学誌、ニューイングランド・ジャーナル・オブ・メディシン(N E J M)に、抗不整脈薬に関する臨床試験の結果が掲載されました[P M I D:1900101]

不整脈を有する1498人を対象として、



医療法人徳仁会中野病院薬局 青島 周一

これから『薬』の話をしよう

薬剤効果の曖昧性?

抗不整脈薬であるエンカイニドもしくはフレカイニドを投与する群とプラセボを投与する群を比較し、不整脈による死亡を検討したものです。抗不整脈薬を投与した群の方がプラセボ投与群より、統計的にも有意に死亡率が高いという驚きの結果が示されました。

2008年、同じくN E J Mに糖尿病治療に関する臨床試験の結果が掲載されました[P M I D:18539917]。2型糖尿病患者10251人を対象として、H b A 1 c で6 %未満を目指す厳格治療群と7.0 ~7.9%を目指す標準治療群を比較し、心血管イベントの発生率を検討したものです。

その結果、厳格治療群では心血管ベン

トが明確に減らないどころか、死亡リスクが統計的にも有意に上昇しました。死亡リスクの増加については様々な議論が可能ですが、少なくとも診療ガイドラインの推奨値までH b A 1 c をしっかり下げる治療を行っても、患者さんの予後はあまり変わらない可能性があります。

この二つは極端な例かもしれませんが。しかし、論文情報を紐解いていくと、真のアウトカムに与える薬の影響は良く分からないことの方が多いのです。この“良く分からなさ”を僕は「薬剤効果の曖昧性」と呼んでいます。実はこの“曖昧さ”こそがとても重要だったりするのです。今回はそれについて話します。



多彩なコースで国家試験を目指すすべての方を全力サポート

全日制 5月・6月コース 随時受付中!

コースの詳しい内容は各教室までお問い合わせください

2018年版
国試対策参考書

青本

セット価格: 33,600円(税抜)



薬学ゼミナール

<http://yakuzemi.ac.jp>

☎0120-77-8903